

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 3788
17年9月15日(金)
・Fax 095-828-1953

井原代表が アメリカ講演

おはようございます。

郵政ユニオン長崎の差別を許さない支援共闘会議の議長井原元市議長は、被爆者手帳友の会の代表である。その彼にアメリカのニューヨーク州のコーネル大学から、長崎の被爆者運動や平和運動の講演を」と依頼があり、今月末渡米し、講演をされる。運動にも政治に詳しい井原さんだから、素晴らしい話で、日米の反核平和運動の橋渡しとなられることを期待したい。

この話を聞いて、アメリカによる長崎への原爆投下と、瓦解した浦上天主堂のことを思い出す。浦上はキリシタンの里でもあり、天主堂再建は信者や町民の願いであった。しかし昭和三十年代でも長崎市議会は、被爆遺構保存が主流であった。

当時の田川勇

市長も保存派だったが、そのとき、アメリカのセントポール市から姉妹都市の締結依頼が届き、市長へ渡米要求が届く。長崎市は金がなく、渡米をしぶるが、再度の督促で渡米する。



市長はその後一月間、アメリカの各地を旅行し、その間アメリカ側から天主堂の遺構撤去を求められる。結果は、帰国後市長は撤去派に転じた。瓦解した浦上天主堂は撤去され、広島原爆ドームのような

世界的な遺産遺構としての保存はならなかった。

このことを「ナガサキ、もう一つの原爆ドーム」という本にまとめた作家の高瀬毅さんは長崎の人だ。結論を言えば、取り壊しはアメリカの働きかけで、市長はこれに説得されたからだといふ。以前テレビでもこれは取り上げられたが、なにせ古い話で、本当のところは闇の中だ。

今回、井原元市議長が長崎(日本)を代表してアメリカ人に反核平和運動を話される機会が到来したが、ぜひ、原爆被災の瓦礫の浦上天主堂を歴史的保存遺構としえなかつた長崎の弱さをのりこえて、浦上天主堂自身の無念さを伝えていただき、世界的な核兵器廃絶の思いを届けてほしいと思ふ。(写真は被爆直後の浦上天主堂)

*** ** **

国技の大相撲が始まったが、けが人続出だ。だが国技と呼ばぶが法的には国技というものは無い。大相撲は和服でいくといふと特典のサービスがあるといふ。なぜか。

日本伝来と国技

これだけ外国人がいる大相撲なのに、日本の国技だとか日本人だけとかではないだろう。白鵬の親方就任も、帰化が条件といふ。

大相撲を国技の復古主義の象徴として、和服観戦を推奨としているのなら、あまりにも歴史を知らない人だ。和服は呉服屋さんだ。なぜ呉服といふのか。それは中国の呉の時代に日本に入ってきた着物だからだ。だから呉服を「日本古来のもの」とするのは少し違ふ。



「草」はソウと読むが、日本では意味が通じない。

それだけではない。国語漢字)も日本発祥ではないからだ。日本に文字がなかった時代、中国、朝鮮から文字(漢字)が入ってきた。



江戸時代の国学者の第一人者とされる荻生

徂徠は、この歴史的経過を大昔、わが東方の国(日本)は文字を知らなかった。やがて王仁氏(わにし)が字をもち

らし、吉備の真備が訓読法を編み出し、菅原道真が文運を隆盛にし、藤原惺高が経学を中興させた。この四君子は学問世界に冠たる人」と書いて

いる。王仁氏説は日本書紀にもあるが、伝説とされる。

それは文字の日本伝来は確かに「千字本」によるが、五世紀にはまだこれではできていなかった。ともあれ六世紀ころ日本に漢字が伝わるが日本の言葉とは合わない。

漢字は元来中国では音読みで、例えば「草」はソウと読むが、日本では意味が通じない。

「草」はソウと読むが、日本では意味が通じない。

「草」はソウと読むが、日本では意味が通じない。

「草」はソウと読むが、日本では意味が通じない。

「草」はソウと読むが、日本では意味が通じない。

だ。この間、千五百年の間がかかった。

そもそも国学の祖とされる公家で学者の藤原惺高も、十七世紀、朝鮮の学者・カンハ(朝鮮王朝の官僚)に朱子学を学んだ。二千年の孔子の学問(儒学)の閉鎖性を改革派の朱子学で、歴史を変え、国学へとつながる道だ。

このように日本とは何かと問うとき、中国や朝鮮の存在は歴史の共同者として欠かせない。

事実、江戸時代、国学者・政治家として有名な新井白石も、「中国も朝鮮も上等の国である」と交流を求め、学問的な影響力を正しく評価している。



隣国にいろいろな影響を受けることは歴史上によくあることだ。共に学び合いながら、互いを尊敬しあふ。民族間もこうした機運を盛り上げる以外に、友好や平和はないし、排外の国家主義だけでは独りよがりの優越感だけに終わる。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇、なくそう差別!

ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ!